

## 行政改革大綱(案)の審議結果を答申

町長から諮問のあった益城町行政改革大綱(案)について、益城町行政改革推進委員会(渡辺誠男会長、下小谷)から1月7日、審議結果の答申がありました。

益城町行政改革推進委員会では、益城町行政改革大綱(案)で示された「当面の措置項目」として掲げられている7項目(①時代に応じた組織・機構への見直し、②効果的な行政運営と事務事業の見直し、③定員管理と給与適正化の推進、④健全な財政運営、⑤民間委託等の推進、⑥住民と行政とのパートナーシップの確立、⑦地域づくり活動の推進)のいずれも適当な課題と判断し、特に④健全な財政運営では、自主財源である税収の安定確保のため企業誘致等の積極的推進を図るよう要望がありました。



住永町長へ答申書を手渡す渡辺会長



▲完成した駐車場(東側の入り口付近から撮影)



テープカットを行い完成を祝いました

## 安全性確保のため 公民館駐車場を整備

### 町公民館津森分館駐車場完成

町公民館津森分館の駐車場がこのほど完成し、12月17日、関係者25人が出席し落成式が行われました。

これまで公民館津森分館の駐車場は、町立第3保育所の駐車場と共用であったため、園児を送迎する保護者などにとって駐車スペースが不足し離合が不便な状況にありました。そのため、今までの駐車場の南隣りに新たに1,143㎡の土地を取得し、拡張を行いました。

この駐車場の完成により、両施設の駐車スペースと保育所送迎時の安全性が確保されました。

## 地域ぐるみで楽しい祭り

### 津森小でつもりっ子祭り開催

12月6日、津森小学校(西たよ子校長、96人)で「つもりっ子祭り」が、約200人の参加者を集めて開催されました。

これは、子どもたちが作ったお米や野菜などの収穫を、地域ぐるみで喜び合おうと開かれたものです。

この日は、おにぎりのほか、学校農園でとれた野菜を漬け込んだたくあんや梅干などで楽しくパーティー。地元産野菜のバザーも行われました。

この後、タレントの山内要やまうちかなめさんが「笑いがいちばん」と題して講演を行い、地域とのつながりの大切さを訴えました。さらに山内さんは慶徳けいとく二郎に大変身。キンキラの衣装で自慢の歌も披露しました。

キンキラの衣装で山内要さんは「慶徳二郎」に変身▶



◀2年生が元気良くステージ発表